

## 警報発令時における学校の対応について

1. 午前6時30分の時点で、福島市や各自が居住している市町村に「暴風」「大雨」「洪水」「大雪」「暴風雪」の各警報、または特別警報（以下「警報等」）が発令されている場合は、自宅待機とする。  
※ 特別警報…警報の発表基準をはるかに超える現象に対して発令
2. 登校途中に上記警報が発令された場合、安全を確保しつつ帰宅する。
3. 午前10時30分の時点で、
  - ① 福島市の警報等が解除されていない場合、臨時休校とする。
  - ② 福島市の警報等が解除された場合、午後からの授業（13時15分まで登校）を行う。ただし、各自が居住している市町村に警報が発令中の場合は、引き続き自宅待機とし、午後の授業には参加しない。
4. 登校後、学校生活時間帯内に発令された場合、発令された時点で状況を判断し対応する。生徒の安全の確保や公共交通機関の状況を確認し、速やかに下校させる場合が多いと思われるが、その場合、保護者には緊急メールとホームページでお知らせする。また、生徒からも保護者に連絡させる。帰宅する手段がない場合には、学校で待機させ、保護者との連絡を密にする。
5. 臨時休校等の措置を行った場合は、後日振替授業を行う。
6. 考査期間中における警報への対応
  - ① 午前6時30分の時点で、福島市や各自が居住している市町村に上記警報が発令されている場合は、臨時休校とする。以降、警報等が解除されても臨時休校とする。
  - ② 臨時休校で実施できなかった考査は、考査最終日の翌授業日に実施する。
7. その他留意事項
  - ① 警報が解除（発令されていない）されている場合でも、通学路等の状況や天候状況が著しく悪くまた公共交通機関の状況等で、登校が困難な場合には、学校に状況等を連絡の上、自宅待機する。
  - ② 自宅待機・臨時休校の場合は、安全を考慮し、外出は避け、必ず自宅にいるようにする。
  - ③ その他、緊急なことについては、連絡網と併せてホームページに掲載する。

## 地震発生時における学校の対応について

1. 震度5弱以上の地震が発生した場合、
  - ① 午前6時30分以前の場合、臨時休校とする。
  - ② 登校途中の場合、安全を確保しつつ帰宅する。
  - ③ 登校後、学校生活時間帯内の場合、生徒の安全を第一に考えながら状況を判断し対応する。公共交通機関等の状況を確認し、速やかに下校させる場合が多いと思われるが、その場合、保護者には緊急メールとホームページでお知らせする。また、生徒からも保護者に連絡させる。帰宅する手段がない場合には、学校で待機させ、保護者との連絡を密にする。
  - ④ 休日の場合、翌日が登校日の場合には、臨時休校とする。
2. 震度4以下の地震が発生した場合、原則として平常授業を行う。  
ただし、被害状況により、安全確保の上から臨時休業になる場合がある。各家庭で生徒の安全を第一に考え、危険が予測される場合は登校を見合わせる。

## Jアラートによる緊急情報への対応について

1. 始業前、自宅にいる場合は、
    - ① 自宅待機としJアラートやニュースの指示に従う。
    - ② Jアラートやニュースにより、ミサイルの通過や安全が確認された場合、身の回りの安全を確認しながら気を付けて登校する。
    - ③ Jアラートやニュースにより、ミサイルが日本に着弾した場合、臨時休校とする。
  2. 登校途中の場合は、
    - ① Jアラートやニュースの指示に従う。
    - ② Jアラートやニュースにより、ミサイルの通過や安全が確認された場合、身の回りの安全を確認しながら気を付けて登校する。
    - ③ Jアラートやニュースにより、ミサイルが日本に着弾した場合、臨時休校とするので、身の回りの安全を確認しながら気を付けて自宅へ戻る。
  3. 登校後、学校生活時間帯内の場合は、
    - ① Jアラートやニュースの指示に従い、生徒の安全を第一に考えながら状況を判断し対応する。
    - ② Jアラートやニュースにより、ミサイルの通過や安全が確認された場合、平常の授業に戻る。
    - ③ Jアラートやニュースにより、ミサイルが日本に着弾した場合、それ以降の授業は取りやめ下校の措置をするが、安全に下校できる状況を確認し、無理のないように下校させる。ただし、安全が確認されない場合は、学校にて待機をする。その際、保護者に対し、メールや緊急連絡、生徒からの連絡をさせ、状況をお互いに確認できるようにする。
  4. 下校途中の場合は、
    - ① Jアラートやニュースの指示に従う。
    - ② Jアラートやニュースにより、ミサイルの通過や安全が確認された場合、身の回りの安全を確認しながら気を付けて自宅に帰る。
    - ③ Jアラートやニュースにより、ミサイルが日本に着弾した場合、Jアラートやニュースの指示に従い、保護者と連絡を取り合い、身の回りの安全を確認しながら気を付けて自宅に帰る。
- ※ どの場合であっても、日本に着弾した場合、翌日は臨時休校とする。休日に着弾し、翌日が登校日の場合、臨時休校とする。